

## 令和2年7月豪雨による被災者に係る

### 一部負担金等の支払いの免除期間の延長について

この度の、令和2年7月豪雨により被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

当健康保険組合では、今般の災害により甚大な被害を受けられた加入者の方につきまして、令和2年7月4日から令和2年12月31日までの診療において、医療機関等の窓口における一部負担金等の支払いの免除を行っているところですが、この取り扱いを、**令和3年3月31日まで延長**することとしましたのでお知らせいたします。

なお、免除対象被保険者等が、令和3年1月1日以降、医療機関等において一部負担金の免除を受けるためには、「**一部負担金免除証明書**」を「被保険者証」に添えて、医療機関等窓口へ提出する必要があります。

つきましては、一部負担金の免除を希望される免除対象被保険者等は、**事前に**、当健康保険組合まで「**健康保険一部負担金等免除申請書**」と該当項目に応じた添付書類をご提出ください。

#### 対象者（以下の①及び②のいずれにも該当する方）

- ① 令和2年7月4日に令和2年7月豪雨に係る災害救助法の適用市町村に住所を有していた方

（災害発生以降、適用市町村から他の市町村に移られた方も含まれます。）

※令和2年7月豪雨に係る災害救助法の適用市町村については、内閣府ホームページでご確認ください。

- ② 令和2年7月豪雨に伴う災害により、次のいずれかの申し立てを行った方

- ・住宅の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をした状態の方
- ・主たる生計維持者が亡くなった又は重篤な傷病を負った状態の方
- ・主たる生計維持者が行方不明になられた方

#### 免除対象期間

令和2年7月4日から令和3年3月31日までの診療、調剤及び訪問看護

常務理事	事務局長	部長	課長	課長補佐	係長	係員

## 健康保険一部負担金等免除申請書 (令和2年7月豪雨に伴う災害)

東京都家具健康保険組合 理事長 殿

令和 年 月 日提出

被保険者証	記号	番号	番号	事業所名
被保険者の氏名				

被保険者 (本人) 分						免除対象者に○をしてください
被扶養者	氏名		男・女	生年月日	昭・平・令 年 月 日	
	氏名		男・女	生年月日	昭・平・令 年 月 日	
	氏名		男・女	生年月日	昭・平・令 年 月 日	
	氏名		男・女	生年月日	昭・平・令 年 月 日	
	氏名		男・女	生年月日	昭・平・令 年 月 日	
免除を申請する理由	<p>令和2年7月豪雨に伴う災害により</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>住家が全半壊、全半焼、床上浸水したため</li> <li>被保険者が重篤な傷病を負ったため</li> <li>被保険者の行方が不明のため</li> <li>被災者生活再建支援法に規定する長期避難世帯となったため</li> </ol> <p>※ <u>令和2年7月豪雨に伴う災害により、主たる生計維持者が①重篤な傷病を負われた方、②行方不明である方については、当健康保険組合までご連絡ください。</u></p>					

上記のとおり申請いたします。

**申請者** (被保険者または被扶養者)

住所 (居所)	(〒 - )	電話番号 ( )	
氏名	(印)	被保険者との関係 (続柄)	1 本人 2 被扶養者 ( )

- 注 1) 住所(居所) 欄には郵便物を受け取れる住所を記入してください。免除証明書の送付先となります。
- 注 2) 当組合より照会をする場合がありますので、電話番号は携帯電話など日中連絡がつく番号を記入してください。
- 注 3) ご提出の際には、免除を申請する理由に応じて証明書類が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

- 申請する際は、免除を申請する理由に応じて、以下の証明書類の添付が必要となります。

※ この「健康保険一部負担金等免除申請書」は、「令和2年7月豪雨」に伴う災害によるものです。

1. 住家が全半壊、全半焼、床上浸水した場合

- 罹災証明書の写し

※罹災証明書に、免除対象者の氏名の記載がない場合には、「運転免許証」または「住民票」など、免除対象者の住所を確認できる書類の添付が必要となります。

2. 被保険者が重篤な傷病を負った場合

- 罹災により1か月以上の治療を要すると認められる旨を記載した医師の診断書の写し

3. 被保険者の行方が不明である場合

- 警察等に行方不明者に関する届出をしていることが確認できるものの写し

4. 被災者生活再建支援法に規定する長期避難世帯の指定を受けた場合

- 市町村が発行した「長期避難世帯に該当する旨の証明書」の写し